2026年
10月号 看護部だより

潮風祭

国際医療福祉大学小田原キャンパスにて開催された
「潮風祭」に、参加しました。
当院のブースでは、看護部長・副看護部長をはじめ、
小田原キャンパスの卒業生が協力し、焼きそばの販売をしました。
多くの方にお越しいただき、会場は大いに賑わいました。









熱海病院DMAT

BLSブースでは、小田原校の学生とともに、
心肺蘇生法とAED指導の実践を行いました。
来場者の皆様には、胸骨圧迫やAEDの操作を体験していただき
具体的な質問も多く寄せられるなど、活気あるブースになりました。

DMATブースでは活動についての講義を行い、
熱海土砂災害や能登半島沖地震における熱海病院の
活動について紹介しました。
来場者の中には石川県の方もおり
DMATの活動に対して感謝の言葉をいただくとともに
活発な意見交換を行うことができました。
またSTART式トリアージやトランシーバーの
使用方法についても紹介し、市民の方や小田原校の学生と
交流を深めることができました。

インフルエンザ流行に向けて

感染管理担当の看護師より

インフルエンザは患者さんだけでなく、医療従事者自身の健康や医療体制にも大きな影響を与えます。
そのため、日頃から基本的な感染対策を徹底することが重要です。
毎年のインフルエンザワクチンの接種は、発症予防や重症予防だけでなく、
感染拡大を防ぐための重要な対策です。
また、患者接触の前後や手袋の着脱前後、環境表面に触れた後には、
アルコール手指消毒剤を用いた手指衛生を確実に実施しましょう。
一人ひとりの行動が患者さんを守り、安全な医療環境の持続につながります。
「ワクチン接種」「手指衛生」「マスク着用」を基本とし
感染対策を確実に実施し、インフルエンザの予防に努めましょう。

インターンシップの
お申込みはこちらから⇒

国際医療福祉大学熱海病院